

土と芽だより

平成 30 年 1 月 122 号

新年明けましておめでとうございます。
 今年の干支は戌年「戌戌（つちのえいぬ）」です。
 もともと戌は旧暦の9月で現在の新暦では10月から
 11月にあたり、季節でいうと秋が深まる頃を言いま
 す。すなわち戌は、新しい命を育み縁起が良いといわ
 れ、赤ちゃんを宿し時期が来ると戌の日に腹帯を巻く
 のもこのような由来から来ています。
 今年一年みなさまのご健康とご多幸をそしてさらに
 飛躍できますことをお祈りいたします。

発行



〒660-0893

尼崎市西難波町2-3-10

TEL6419-3897/FAX6419-3899

E-mail: ikuseikai.ama@y3.dion.ne.jp

http://www.ikusei-ama.com/

行事報告

行事名	第2回心障連役員会				
日時	10月18日(水)	場所	かがやき(七松)	参加者数	6名
内容	<p>1. 父と母の学校 日時 11月7日(火) 10時30分~12時 場所 中央公民館 講師 七野友子氏 演題 「心とからだのケア」</p> <p>2. ミーツ・ザ・福祉(福祉のつどい) 日時 11月11日(土) 10時~16時 場所 橘公園噴水広場</p> <p>3. 成人式・還暦祝と新年おめでとう会 日時 平成30年1月13日 場所 あましんアルカイックホール・オクト ・新成人:知的(6名)、肢体(3名)、還暦者(2名) 計11名 ・出演者:双星高校書道部、ピアノ力の魔術師</p> <p>4. その他 スポーツ大会反省</p>				



おめでとうございます!


第13回兵庫県障害者芸術・文化祭において次の4人の方が就労表彰されました。

20年表彰 杉本和彦さん・北山徹さん

10年表彰 三原和仁さん・上田稔さん

行事名	学齢期児童デイ座談会				
日 時	10月20日(金)	場 所	かがやき(七松)	参加者数	25名
内 容	<p>*児童デイ事業所5ヶ所(とんぼ・あおぞら・みかん・こどもkakeru・ヤシノキ)より、療育内容や特色を紹介してもらった。</p> <p>【感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> • それぞれの児童デイがスライドや資料を用意し説明が大変わかりやすかった。 • 各事業所がよく障害について理解し、様々な取り組みがあることに驚いた。 • 情熱を持って運営されているのでこれからも安心して子ども達を預けられると感じた。 <p>*参加して良かったという感想をたくさんいただいた。</p>				
行事名	第61回兵庫県知的障害者福祉大会				
日 時	10月26日(木)	場 所	たつの市総合文化会館	参加者数	52名
内 容	<p>講演 一部(11:20~12:20) 二部(13:20~14:30)</p> <p>演題 「知的障害者の高齢化と高齢期を見据えて 若い頃からできること」</p> <p>講師 筑波大学人間系(障害科学域)助教 大村 美保氏</p>				
行事名	AプロI(子育てカフェ)				
日 時	11月6日(月)	場 所	かがやき(七松)	参加者数	12名
内 容	<p>「自閉症の子の気持ちって?」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東田直樹さんドキュメンタリー鑑賞「君が僕の息子について教えてくれたこと」 2. 東田直樹さんのコミュニケーションについて、補足説明 3. RPM(ラピッド・プロンティング・メソッド)についての説明。(ソマさんの動画) <p>【感想】</p> <p>参加者のほとんどが東田さんの本を読んでいたようだが、映像で見たのは初めてという人がいた。自分の子どもの思いをどうやって引き出すかをみなさんそれぞれに考えていた事に感心した。東田さんが文字盤を指さしながら気持ちを伝える場面を実際に見た後でRPMの説明をしたことで、より関心を持ってもらえたのではないかと感じた。</p>				
行事名	父と母の学校				
日 時	11月7日(火)	場 所	中央公民館(大ホール)	参加者数	40名
内 容	<p>演題 「心とからだのケア」</p> <p>講師 七野 友子氏</p> <ul style="list-style-type: none"> • ケアをするにあたっての、基本信念は、障害があってもなくても <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>人は、人の役に立ちたいと思っている。 人は、その年齢なりの振る舞いをしたいと望んでいる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • 生活支援を受けることの多い方にとって誰にどんな支援を受けるか、どんな風に支えられて自己実現をしていくかは一大重要事項といえる(安心して生活が出来る、その人といるとゆっくりできる。) • 行動コントロールと二次障がい「マイペース^{しんせい}心性」が生まれる。 かんしゃくの大きいのがパニック。 耳を塞いで声を出したりするのは自閉症だからという行動ではない⇒怖い体験から。 				



行事名	平成 29 年度阪神地区手をつなぐ育成会保護者研修会				
日 時	11 月 10 日 (金)	場 所	宝塚ホテル	参加者数	105 名
内 容	<p>テーマ 「自分らしさを咲かせよう」～高齢化に向けた切れ目のない支援の実現を～</p> <p>午前の部</p> <p>基調講演：「障がいのある人がおじいさん、おばあさんになったら…」</p> <p>講 師：全国手をつなぐ連合会政策センター委員</p> <p>手をつなぐ編集委員 又村 あおい 氏</p> <p>午後の部 パネルディスカッション</p> <p>*パネリスト 社会福祉法人聖隷福祉事業団 花屋敷栄光園 課長補佐 中田 博仁 氏</p> <p>社会福祉法人宝塚いくせい会 宝塚育成事業所 所長 松下 祐介 氏</p> <p>社会福祉法人枚方療育園北摂三田福祉の里 相談支援専門員 酒井 悠子 氏</p> <p>*コーディネーター 又村 あおい 氏</p>				
行事名	平成 29 年度高齢化対策部会研修会（知的障害者相談員研修会 併催）				
日 時	11 月 15 日 (水)	場 所	県福祉センター	参加者数	6 名
内 容	<p>「演題」 第 1 部「成年後見制度と法的諸問題」</p> <p>第 2 部「知的障害者の地域生活と権利擁護」</p> <p>「講師」 SIN (しん) 法律労務事務所 弁護士 福島 健太 氏</p> <p>ブルデンシャル生命保険(株) 副部長</p> <p>ファイナンシャルプランナー 相続診断士 糸瀬 裕哉 氏</p> <p>リーガルーツ司法書士事務所 司法書士 山崎 甲児 氏</p> <p>えのもとソーシャルワーク事務所</p> <p>社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員 榎本 昌起 氏</p> <p>「内容」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見の類型は医師の診断書に基づき裁判所が決める（申立人や本人が選べない） ・意思決定支援が不十分（後見人が本人の意思に沿って対応しているかを家庭裁判所が確認する場面がほぼない） ・欠格条項があること ・成年後見制度支援信託について ・交代が容易ではない（一度後見人が選任されると、正当な理由がない限り辞任することができない） <p>*平成 28 年 5 月 13 日に成年後見制度利用促進法が施行され各地域に中核機関を設置し、親族後見人へのフォローを含め利用しやすい環境を整備。後見人の交代が容易になるようにするなど問題解消を視点においている。</p> 				
行事名	幼児期・学齢期茶話会				
日 時	11 月 17 日 (金)	場 所	あこや学園	参加者数	32 名
内 容	<p>*子どもの障害種別で班分けをし先輩会員とあこや学園の保護者との茶話会を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自閉症の子を持つ先輩母の班 2. 成人した子を持つ先輩母の班 3. てんかん等の疾患がある子を持つ先輩母の班 4. ダウン症の子を持つ先輩母の班 5. 難聴の子を持つ先輩母の班 <p>・各班とも盛況で、時間が足りないくらいだった。</p>				

行事名	福成会との合同作品展（反省会）				
日時	11月21日（火）	場所	育成会事務所	参加者数	10名
内容	<p>1. 合同作品展開催のねらい</p> <p>「障害を持つ方の芸術活動を知ってもらう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福成会…製品、作品を通して「事業活動」を知ってもらう。地域住民へアプローチ ・育成会…一般の方にも見てもらうことで理解・啓発に繋げる。 <p>2. 開催における反省と改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報について、展示形式について、開催日について、準備物や運搬方法、店番、各事業所の出品物等 <p>*企画担当・作業担当などを決めて、誰に対してどんな広報をするのか。発信をどうしたらいいのかなど、もう少しきめ細かな打ち合わせをする。</p>				
行事名	RPM 講演会				
日時	12月1日（金）	場所	尼崎商工会議所（7F）	参加者数	112名
内容	<p>講師 鈴木麻子氏 プロフィール</p> <p>神奈川県生まれ。カンザス大学にて音楽療法士修士号を取得後、アメリカで主に自閉症の子供や大人を対象に音楽療法士の仕事に約20年間携わってきた。知的障害を伴う自閉症の診断を受けた娘は、基本的な発語があっても会話にならず、自閉症児向けのクラスでは10歳になっても幼稚園または小学一年生程度の教育を受けていた。その頃ソマ・ムコパディエイの書いた教則本を参考にしながらラピッド・プロンプティング法（RPM）で教え始めたところ、<u>娘が文字盤を使って適切な返答ができることがわかった。</u>さらに、発語にならない言葉も文字盤を指差すことで表現できること、<u>口から出てくる言葉は必ずしも意図的なものではないこと、いわゆる問題行動の多くは、意思が伝わらないためのフラストレーションが原因だったことなどがわかった。</u>2015年にソマの元でRPM指導者としての訓練を受け、現在はアメリカで生徒の指導もしている他、日本でRPMについての情報を広めるための活動をしている。</p> <p>*RPM（ラピッド・プロンプティング・メソッド）とは</p> <p>ソマ・ムコパディエイが独自に作り上げた、自閉症を持つ人への新たな教育方法。それぞれの生徒が持つ自閉症の特性を理解し、必要な援助を駆使しながら、彼らのもてる能力を高めていく。大事なポイントは、学習を通して自己表出（ポインティング）が可能になる事。右記の「RPMで自閉症を理解する」で詳しく解説。</p> <p>*RPMのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番大切なことは知性、可能性を信じること ・年相応の対応をする。 				



神奈川県生まれ。カンザス大学にて音楽療法士修士号を取得後、アメリカで主に自閉症の子供や大人を対象に音楽療法士の仕事に約20年間携わってきた。知的障害を伴う自閉症の診断を受けた娘は、基本的な発語があっても会話にならず、自閉症児向けのクラスでは10歳になっても幼稚園または小学一年生程度の教育を受けていた。その頃ソマ・ムコパディエイの書いた教則本を参考にしながらラピッド・プロンプティング法（RPM）で教え始めたところ、娘が文字盤を使って適切な返答ができることがわかった。さらに、発語にならない言葉も文字盤を指差すことで表現できること、口から出てくる言葉は必ずしも意図的なものではないこと、いわゆる問題行動の多くは、意思が伝わらないためのフラストレーションが原因だったことなどがわかった。2015年にソマの元でRPM指導者としての訓練を受け、現在はアメリカで生徒の指導もしている他、日本でRPMについての情報を広めるための活動をしている。

***RPM（ラピッド・プロンプティング・メソッド）とは**

ソマ・ムコパディエイが独自に作り上げた、自閉症を持つ人への新たな教育方法。それぞれの生徒が持つ自閉症の特性を理解し、必要な援助を駆使しながら、彼らのもてる能力を高めていく。大事なポイントは、学習を通して自己表出（ポインティング）が可能になる事。右記の「RPMで自閉症を理解する」で詳しく解説。



***RPMのポイント**

- ・一番大切なことは知性、可能性を信じること
- ・年相応の対応をする。



行事名	第3回心障連役員会				
日時	12月14日(木)	場所	かがやき(七松)	参加者数	5名
内容	<p>1. 成人式・還暦祝と新年おめでとう会(平成30年1月13日) 日時 平成30年1月13日/場所 アルカイクホール・オクト ・新成人17名、還暦者2名 計19名</p> <p>2. その他 <父と母の学校反省> ・マイクを使わなかったので後ろの方が聞こえにくかった。 ・参加者が少ないのでもっと呼びかけをする。</p>				
行事名	地域生活・就労支援部会(第2回知的障害者相談員研修会及び施設・事業所部会併催)				
日時	12月21日(木)	場所	県福祉センター	参加者数	8名
内容	<p>第1部 講演 「障害者グループホームへの願い」 講師 NPO法人トゥギャザー 常務理事 別府 一樹氏</p> <p>事業内容 ＊啓発活動…障害者週間協賛行事・シンポジウム 毎年12月に梅田スカイビルにて「障害者協賛行事ふれあいトゥギャザー」開催 ＊販売支援…商品開発・品質管理・販路開拓 パンやお菓子を中心に全国の障害者事業所で作った商品を販売する常設店舗「パティスリーとっと」を運営 ＊住環境コーディネート…グループホームの建設サポート 相談・紹介の窓口として活動中 ＊就労支援…障がい者と企業の関係づくり企業へのヒアリング調査</p> <p>第2部 講演 「障害者グループホームの取り組み」 講師 積水ハウス株式会社 医療・介護推進事業部長 阿南 勝久氏 ＊オーダーメイドのグループホームの建築が可能になる事業スキームなど。</p>				



理事会報告

第54回理事会 10月13日

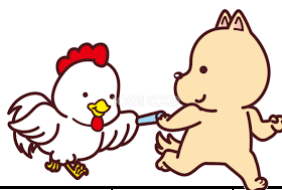
- ・中間決算について



第55回理事会 12月15日

1. 地区懇談会について
 - ・3地区で行う、座談会形式で事前にアンケートを採る。
 - ・アンケートの内容
 困り事として…・医療関係・教育関係・福祉サービス・将来の事など
2. 新入会員について
 新入会 園田地区 本人3歳

行事報告



月日	曜日	行 事	月日	曜日	行 事
10/4	水	監査	11/15	水	県高齢化対策部会（相談員研修会併催）
10/12	木	AプロチームII（GH見学・ホームグリーン）	11/16	木	まんまるはーと（難波小）
10/14	土	清流園まつり	11/17	金	幼児期・学齢期茶話会
		県キッザニア	11/18	土	成年期バスツアー（みかん狩り）
10/16	月	自立支援協議会あまっこ部会	11/19	日	オープン！！まつば祭
10/18	水	心障連役員会	11/20	月	自立支援協議会あまっこ部会
10/19	木	バザー直付け	11/21	火	福成会との合同作品展（反省会）
		まんまるはーと（立花小）	11/22	水	まんまるはーと（塚口幼稚園）
10/20	金	児童デイ座談会	11/26	日	防災ネットワークフォーラム（難病連）
10/21	土	武庫まつり	11/27	月	相談員研修会
10/22	日	塚口ふれあいカーニバル	11/28	火	くらし部会フォーラム
10/24	火	まんまるはーと（長洲小）	11/29	水	ミーツ・ザ・福祉（反省会）
		あこや学園運動会	12/1	金	RPM 講演会
10/26	木	県福祉大会	12/7	木	おめでとう会（尼信寄付金贈呈）
10/28	土	まんまるはーと（女性センタートレピエ）			AプロⅢ委員会
10/30	月	久代ホーム見学（川西市）	12/8	金	まんまるはーと（難波小）
10/31	火	自立支援協議会くらし部会	12/11	月	公有財産説明会（障害者福祉施設関係）
11/5	日	杭瀬ふれあい祭り	12/13	水	県施設・事業所部会(OMOYARI プラス1 見学)
11/6	月	子育てカフェ	12/14	木	第3回心障連役員会
11/7	火	父と母の学校	12/16	土	県芸術文化祭（就労表彰）丹波市
11/8	水	役員会	12/19	火	かがやきクリスマス会
11/10	金	阪神地区保護者研修会	12/21	木	県地域生活・就労支援部会
11/11	土	ミーツ・ザ・福祉(福祉のつどい)	12/25	月	自立支援協議会あまっこ部会

*兵庫県手をつなぐ育成会行事報告

月日	曜日	行 事	月日	曜日	行 事
10/3	月	三役会(神戸市)	11/19	日	近畿ブロック大会(大阪市)
10/14	土	キッザニア甲子園(西宮市)	11/22	水	中野衆議院議員へ全国育成会から要望書提出
10/17	火	知事と花をめでる会(加西市)	11/25	土	但馬ブロック研修会(豊岡市)
10/19	木	福祉7団体賀詞交歓会打ち合わせ(神戸市)	12/4	月	近畿ブロック役員会(大阪市)
10/25	水	県知的障害者福祉大会事前準備(たつの市)	12/6	水	三役会(神戸市)
10/26	木	県知的障害者福祉大会(たつの市)	12/13	水	施設・事業所部会「OMOYARI プラス1」見学
10/27	金	県社会福祉協議会大会(加西市)	12/14	木	福祉7団体 賀詞交歓会打ち合わせ(神戸市)
11/1	水	三役会(神戸市)	12/15	金	県社協 権利擁護部会(神戸市)
11/8	水	県社会福祉協議会理事会(神戸市)	12/16	土	県芸術文化祭(丹波市)
11/9	木	全国施設協会大会(尼崎市)	12/21	木	地域生活・就労支援部会(神戸市)
		サポ協三役会(神戸市)	12/27	水	障害者の暮らし検討委員会(神戸市)
11/15	水	県高齢化対策部会(神戸市)			

..... 訃 報

11月 池内 浩美 様 (サポートセンターまつば ご本人)

こころよりご冥福をお祈りいたします。